

当事者の思い②

当事者が
暮らしの場や養育者がかわった後に
「して欲しいこと」
「して欲しくないこと」

- I. 入所にあたっての説明
- II. 気持ちの整理
- III. 生いたちの整理
- IV. 入所にあたっての準備
- V. 前養育者・場所への配慮
- VI. 養育者への注文

「当事者の思い」は、当事者からいただいたご意見を原文のまま掲載しています。

どうすれば退所できる
のか教えて欲しかった。

期間を教えてもらいたか
った。

I. 入所にあたっての説明

児童養護施設は何か？
職員は何をする人か？

自分がなんでここにい
るのかも分からない。

今日から私が親がわり
だから！と信頼を強調
しない。

何でもやさしく相談にの
ってくれ世話してくれた
仲間がいたのがよかった。

Ⅱ. 気持ちの整理

気持ちの整理をするための
時間がほしかった。

はけ口の場や時間を作って
ほしい
(週1回でもいいから)。

子ども自身にあれこれ聞かない。
部屋にこもらせてあげる。いきなり
カリキュラムを押しつけない。

生まれてからのおいたち
を教えてください。

自分は何なんだと言う
個人的な不安。

Ⅲ. 生いたちの整理

自分の家族像が不明。

記念品、アルバムなど大切なもの
は持たせてもらいたかった。

やさしく受け入れてもらえてホッとした。

小舎の子が会いに来てくれたのは嬉しかった。

IV. 入所にあたっての準備

食器を一緒に買いに行く。
(いきなり服は重過ぎます)

名札の用意、生活の用具、(迎え入れることの) 十分な準備。

前の施設の担当の先生にひんぱんに手紙をもらったことは安心できた。

前の人（担当）と話がしたい。

V. 前養育者・場所への配慮

元いた学校の先生が会いに来てくれたのは嬉しかった。

前の施設に手紙を送ってもらっていた。（良かった）

前の先生がごはんを誘ってくれた。（良かった）

新しい環境への配慮

毎朝誰も起きていない時間
と一緒にコーヒーを飲んで
くれた。

VI. 養育者への注文

おかずがまずいと言ったら食
べるなと言われ片付けられた。
(嫌だった)

スタッフが優しかった。
(良かった)

